

薬剤疫学分野の世界で最もスタンダードな書籍の翻訳版！

Textbook of Pharmacoepidemiology

ストロムの薬剤疫学

監修

京都大学大学院医学研究科
薬剤疫学 教授

川上浩司

慶應義塾大学薬学部
医薬品開発規制科学 教授

漆原尚巳

京都大学大学院医学研究科
臨床統計学 特定教授

田中司朗

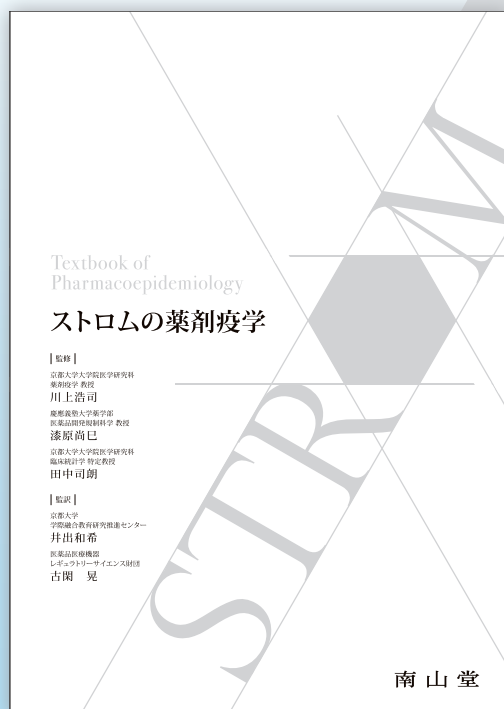
監訳

京都大学
学際融合教育研究推進センター

井出和希

医薬品医療機器
レギュラトリーサイエンス財団

古閑 晃



Rutgers大学のBrian L. Strom教授らが編集した
"Textbook of Pharmacoepidemiology"の翻訳版

診療情報やレセプトなどのリアルワールドデータを用いて医薬品の効果や安全性を研究する薬剤疫学は、今後ますますその重要性が増すと考えられる。本書は薬剤疫学の総論、米国におけるデータソース、各種の方法論を網羅的に解説し、初学者から上級者まで満足できる内容となっている。

主な内容

- ・ 薬剤疫学とは
 - ・ 学界、産業界、規制当局、司法制度からの視点
 - ・ 自動化データベースの概要
 - ・ 薬剤と診断データの妥当性
 - ・ 因果関係が疑われる有害事象の症例報告の評価
 - ・ 生命倫理の問題
 - ・ 交絡をコントロールするための高度なアプローチ
 - ・ 薬剤疫学の将来
- ほか 全23章

詳しくは
Webで



- B5判 625頁 ● 定価 (本体10,000円+税)
- ISBN 978-4-525-18391-2
- 2019年10月発行



南山堂

〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11 URL <http://www.nanzando.com>
TEL 03-5689-7855 FAX 03-5689-7857 (営業) E-mail eigybu@nanzando.com